



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月27日

上場取引所 東

上場会社名 テルモ株式会社

コード番号 4543 URL <http://www.terumo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長

(氏名) 新宅 祐太郎

問合せ先責任者 (役職名) 広報室長

(氏名) 桑井 哲也

TEL 03-3217-6550

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	244,241	2.2	48,100	△3.8	42,895	△14.8	27,482	△13.7
22年3月期第3四半期	238,897	3.2	49,989	9.8	50,369	17.9	31,858	10.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	144.73	—
22年3月期第3四半期	167.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	394,953	324,406	82.1	1,707.18
22年3月期	425,507	317,139	74.5	1,668.93

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 324,168百万円 22年3月期 316,921百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
23年3月期	—	16.00	—		
23年3月期(予想)				16.00	32.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	326,000	3.2	63,300	0.0	57,200	△10.1	36,300	△10.9	191.17

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

(年間想定レート: 1ドル=85円・1ユーロ=113円)

4. その他（詳細は、[添付資料]P. 5「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 210,876,260株 22年3月期 210,876,260株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 20,990,227株 22年3月期 20,981,193株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 189,892,904株 22年3月期3Q 189,897,545株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、[添付資料]4ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	5
(1) 重要な子会社の異動の概要	5
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	5
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 所在地別セグメント情報	12

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年12月31日まで）における世界経済は、中国をはじめとするアジア地域の牽引により緩やかに景気回復傾向が見えているものの、財政危機をきっかけとした欧州諸国の信用不安の再燃や、円高傾向で長期化する為替相場などの影響により、先行き不透明な状態が続きました。

このような経済環境のもと、世界の医療は大きな変革期を迎えています。新興国では経済発展に伴い医療インフラの整備が進んでおり、医療関連分野で需要拡大が見込まれています。一方、先進国においては、米国で医療保険改革法をめぐる、議会で攻防が激化するなど、医療財源の確保や医療費の抑制が大きな課題となっています。

このように大きく変化する環境の中、当社グループは市場の変化に着目しつつ、医療の質を高め、効率化を推進する「医療経済性」に貢献できる独自の商品とサービスで事業展開してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は次の通りです。

<売上高>

国内は薬価・公定価改定の影響を受けながらも、前年同期比0.6%増の1,339億円となりました。また、海外は円高による為替の影響を受けたものの、総じて好調に推移し現地通貨ベースで15.1%伸長し、欧州、米州、アジア他、それぞれの地域で二桁を超える伸長を示しました。その結果、国内・海外を合わせた売上高は2.2%増の2,442億円となりました。

地域別

(単位：百万円)

地 域	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	伸長率	為替影響除く 伸長率
日本	133,134	133,891	0.6%	0.6%
欧州	41,989	41,079	△2.2%	14.2%
米州	39,825	42,041	5.6%	13.8%
アジア他	23,948	27,229	13.7%	18.9%
海外計	105,763	110,349	4.3%	15.1%
合計	238,897	244,241	2.2%	7.0%

<売上総利益>

高収益品へのシフト、販売物量の増加、コストダウンなどのプラス要因を、薬価・公定価改定、円高による為替の影響などマイナス要因が上回り、売上総利益率は前年同期比0.7ポイント下がり52.1%となりました。売上総利益額は、販売物量の増加などにより11億円増加し、1,272億円となりました。

<営業利益>

一般管理費は全般に効率運用を続けましたが、開発費などの成長投資は積極的に行った結果、販管費は前年同期比30億円増加し、営業利益は前年同期比19億円減少の481億円となりました。

<経常利益>

経常利益は円高による為替差損の影響を大きく受け、前年同期比14.8%減の429億円となりました。

<四半期純利益>

四半期純利益は前年同期比13.7%減の275億円となりました。

次に、事業セグメント別の売上高の状況は以下の通りです。

(単位：百万円)

事業セグメントの名称		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率 (%)
ホスピタル事業	売上高	114,515	115,669	1.0	2.7
	(国内)	91,867	93,427	1.7	1.7
	(海外)	22,648	22,241	△1.8	7.0
心臓血管領域事業	売上高	101,317	106,785	5.4	13.7
	(国内)	29,440	29,791	1.2	1.2
	(海外)	71,877	76,993	7.1	18.8
輸血関連事業	売上高	17,921	18,438	2.9	8.5
	(国内)	7,195	7,784	8.2	8.2
	(海外)	10,725	10,654	△0.7	8.8
ヘルスケア事業	売上高	5,142	3,347	△34.9	△34.5
	(国内)	4,630	2,888	△37.6	△37.6
	(海外)	511	459	△10.2	△6.0

(注) 本表の前年同期の金額は当期比較のため組替を実施しております。

<ホスピタル事業>

国内では、医療事故の防止、感染リスクの低減につながる付加価値を高めた輸液器具類や血糖測定器の新商品などが好調に推移しました。また今期より取り組んでおります慢性期市場の開拓の効果が徐々に始り、主力商品である半固形栄養食品なども好調に売上を伸ばしました。

海外では、中南米やアジアでシリンジや輸液セットなどのホスピタル医療器類が好調に推移し、売上を伸ばしました。

その結果、ホスピタル事業の売上高は前年同期比1.0%増の1,157億円となりました。

<心臓血管領域事業>

国内では、狭心症の治療などに使われる血管内超音波診断カテーテル「ViewIT」(ビューイット)やPTCA用バルーンカテーテル「Tazuna」(タヅナ)が引き続き好調に推移したほか、オリンパス社と共同開発した新商品「VisiGlide」(ビジグライド)も2010年4月に発売開始以降順調に売上を伸ばしました。

海外では、カテーテル商品を中心に売上を伸ばしました。欧州、中南米、アジアその他の地域で薬剤溶出型冠動脈ステント「Nobori」(ノボリ)が順調に売上を伸ばしたほか、米州ではTRI(Trans-Radial coronary Intervention)で使われるカテーテル関連商品が売上拡大しました。また、中国ではカテーテル商品が引き続き好調に推移して売上を牽引するなど、欧州、米州、アジアその他の全地域で現地通貨ベース二桁を越える高い売上伸長を達成しました。

その結果、心臓血管領域事業の売上高は、前年同期比5.4%増の1,068億円となりました。

<輸血関連事業>

国内で血液バッグの売上が伸びたほか、欧州では血液分離装置などが売上を拡大しました。また、血液センターの業務効率化に貢献する血液自動製剤システム「TACSI」(タクシー)も順調に販売地域を拡大しました。

その結果、輸血関連事業の売上高は、前年同期比2.9%増の184億円となりました。

<ヘルスケア事業>

国内では、昨年、新型インフルエンザ流行による電子体温計需要増などがありましたが、今年はその反動の影響を受け、ヘルスケア事業の売上高は、前年同期比34.9%減の33億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ306億円減少して3,950億円となりました。流動資産は200億円減少して2,105億円となりました。受取手形および売掛金が40億円増加した一方、現金及び預金が234億円減少となりました。

固定資産は106億円減少して1,845億円となりました。有形固定資産は8億円減少、無形固定資産は33億円の減少となりました。また、投資その他の資産は時価評価等により投資有価証券が85億円減少、これにより繰延税金資産が17億円増加、全体では64億円の減少となりました。

負債の部は378億円減少して705億円となりました。

流動負債は344億円減少して654億円となりました。短期借入金の返済により200億円減少、法人税等の支払いにより未払法人税等が112億円減少となりました。

固定負債は35億円減少して52億円となりました。退職給付信託への抛出等により、退職給付引当金が37億円減少しております。

純資産の部は、73億円増加して3,244億円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比べ7.6ポイント増加し、82.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、平成22年10月28日に公表いたしました連結業績予想を据え置くことといたしました。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

1) 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

2) 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①会計基準等の改正に伴う変更

1) 「資産除去債務に関する会計基準」の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は769百万円であります。

2) 「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）

の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

②①以外の変更

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	66,684	90,102
受取手形及び売掛金	75,845	71,798
商品及び製品	34,574	34,180
仕掛品	5,856	6,143
原材料及び貯蔵品	15,410	14,741
繰延税金資産	7,479	9,086
その他	5,385	5,071
貸倒引当金	△758	△693
流動資産合計	210,477	230,431
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	46,331	45,533
機械装置及び運搬具（純額）	29,472	29,345
土地	20,199	20,285
リース資産（純額）	871	665
建設仮勘定	10,135	11,941
その他（純額）	6,178	6,259
有形固定資産合計	113,188	114,030
無形固定資産		
のれん	20,359	22,989
その他	6,439	7,140
無形固定資産合計	26,798	30,129
投資その他の資産		
投資有価証券	30,367	38,868
繰延税金資産	8,296	6,614
その他	5,824	5,433
投資その他の資産合計	44,489	50,915
固定資産合計	184,476	195,076
資産合計	394,953	425,507

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,016	27,367
短期借入金	—	20,000
リース債務	270	219
未払法人税等	1,810	12,994
繰延税金負債	—	7
賞与引当金	2,486	4,898
役員賞与引当金	121	161
設備関係支払手形及び未払金	5,833	8,031
その他	24,828	26,049
流動負債合計	65,366	99,731
固定負債		
リース債務	586	463
繰延税金負債	525	40
退職給付引当金	948	4,677
役員退職慰労引当金	586	658
資産除去債務	769	—
その他	1,764	2,795
固定負債合計	5,180	8,636
負債合計	70,547	108,367
純資産の部		
株主資本		
資本金	38,716	38,716
資本剰余金	59,030	59,030
利益剰余金	338,109	316,703
自己株式	△76,858	△76,817
株主資本合計	358,997	337,633
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,036	2,335
為替換算調整勘定	△33,792	△23,046
評価・換算差額等合計	△34,828	△20,711
少数株主持分	237	218
純資産合計	324,406	317,139
負債純資産合計	394,953	425,507

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	238,897	244,241
売上原価	112,835	117,077
売上総利益	126,062	127,164
販売費及び一般管理費	76,073	79,064
営業利益	49,989	48,100
営業外収益		
受取利息	323	194
受取配当金	262	379
受取ロイヤリティー	111	108
持分法による投資利益	72	69
その他	532	368
営業外収益合計	1,301	1,121
営業外費用		
支払利息	118	56
売上割引	438	434
為替差損	198	5,150
たな卸資産処分損	66	196
その他	98	488
営業外費用合計	921	6,326
経常利益	50,369	42,895
特別利益		
固定資産売却益	1	8
貸倒引当金戻入額	—	1
退職給付信託設定益	—	494
特別利益合計	1	504
特別損失		
固定資産処分損	64	303
投資有価証券評価損	—	19
役員退職慰労金	—	15
特別損失合計	64	338
税金等調整前四半期純利益	50,306	43,060
法人税、住民税及び事業税	16,161	13,313
法人税等調整額	2,250	2,208
法人税等合計	18,411	15,521
少数株主損益調整前四半期純利益	—	27,539
少数株主利益	36	56
四半期純利益	31,858	27,482

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	50,306	43,060
減価償却費	13,263	13,531
のれん償却額	1,269	1,192
持分法による投資損益(△は益)	△72	△69
退職給付引当金の増減額(△は減少)	568	△3,182
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1	△72
貸倒引当金の増減額(△は減少)	17	94
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△30	△40
受取利息及び受取配当金	△585	△574
支払利息	118	56
為替差損益(△は益)	286	3,789
固定資産処分損益(△は益)	64	303
固定資産売却損益(△は益)	△1	△8
投資有価証券評価損益(△は益)	—	19
退職給付信託設定損益(△は益)	—	△494
退職給付信託設定額	—	3,200
売上債権の増減額(△は増加)	△9,856	△7,242
たな卸資産の増減額(△は増加)	50	△4,245
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,698	2,949
その他	3,805	△2,718
小計	57,505	49,548
利息及び配当金の受取額	791	766
利息の支払額	△129	△63
法人税等の支払額	△14,842	△24,493
営業活動によるキャッシュ・フロー	43,325	25,757
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△15,256	△1,807
定期預金の払戻による収入	9,646	5,395
有形固定資産の取得による支出	△14,543	△16,316
有形固定資産の売却による収入	8	16
無形固定資産の取得による支出	△809	△602
投資有価証券の取得による支出	△108	△11
投資有価証券の償還による収入	100	—
その他	—	△300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,962	△13,625
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5,190	△20,000
自己株式の取得による支出	△11	△41
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△148	△193
配当金の支払額	△6,076	△6,076
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,426	△26,311
現金及び現金同等物に係る換算差額	△262	△5,245
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10,674	△19,425
現金及び現金同等物の期首残高	55,067	84,877
現金及び現金同等物の四半期末残高	65,741	65,452

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

①報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、商品群別に分類された社内カンパニー制を採用しており、各社内カンパニー本部は、取り扱う商品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、社内カンパニー制を基礎とした商品群別のセグメントから構成された「ホスピタル事業」、「心臓血管領域事業」、「輸血関連事業」及び「ヘルスケア事業」の4つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主な製品

報告セグメント	売上区分	主要製品
ホスピタル事業	ホスピタル医療器類	シリンジ（注射筒）、注射針、真空採血管、 輸液セット、静脈留置針、輸液ポンプ、シリンジポンプ、 在宅輸液システム、酸素濃縮器 他
	医薬品類	輸液剤、高カロリー輸液剤、栄養食品、プレフィルドシリンジ、 腹膜透析システム 他
	糖尿病事業	血糖測定システム 他
心臓血管領域事業	カテーテルシステム	血管造影用カテーテル、PTCA用バルーンカテーテル、 コロナリーステント、脳動脈瘤治療用コイル 他
	人工心肺システム他	人工肺、体外循環システム、左心補助人工心臓 他
	人工血管	人工血管、ステントグラフト
輸血関連事業	輸血関連事業	血液バッグ、血液自動製剤システム 他
ヘルスケア事業	ヘルスケア事業	家庭用電子体温計、家庭用電子血圧計、血糖測定システム(OTC市場) 他

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ホスピタル 事業	心臓血管 領域事業	輸血関連 事業	ヘルスケア 事業	合計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	115,506	106,840	18,394	3,359	244,101	139	244,241
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
合計	115,506	106,840	18,394	3,359	244,101	139	244,241
セグメント利益	21,272	26,949	2,256	△895	49,583	△1,483	48,100

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,483百万円には、たな卸資産の調整額△786百万円、その他△697百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ホスピタル 事業	心臓血管 領域事業	輸血関連 事業	ヘルスケア 事業	合計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	114,531	101,262	17,914	5,149	238,857	40	238,897
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
合計	114,531	101,262	17,914	5,149	238,857	40	238,897
セグメント利益	22,259	25,493	1,962	414	50,129	△139	49,989

(注) 本表は当連結累計期間の報告セグメント情報と比較するため提供するものであります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

(単位：百万円)

	日本	欧州	米州	アジア他	合計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	133,897	40,078	45,040	25,224	244,241	—	244,241
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	41,583	2,995	4,319	12,359	61,257	△61,257	—
合計	175,481	43,073	49,360	37,584	305,498	△61,257	244,241
営業利益	44,031	5,310	3,664	6,335	59,342	△11,242	48,100

(注) 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域

(1) 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域・・・欧 州：ベルギー、イギリス、ドイツ等
米 州：アメリカ、カナダ、メキシコ等
アジア他：中国、タイ、UAE等

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

(単位：百万円)

	日本	欧州	米州	アジア他	合計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	133,167	41,365	42,104	22,260	238,897	—	238,897
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	36,288	3,163	4,108	11,513	55,074	△55,074	—
合計	169,456	44,528	46,212	33,774	293,972	△55,074	238,897
営業利益	45,527	5,655	2,808	6,666	60,657	△10,668	49,989

(注) 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域

(1) 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域・・・欧 州：ベルギー、イギリス、ドイツ等
米 州：アメリカ、カナダ、メキシコ等
アジア他：中国、UAE、タイ等